

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第57号（令和7年2月12日）

委員会の取組～保健・環境委員会、給食委員会～

◎校内マラソン

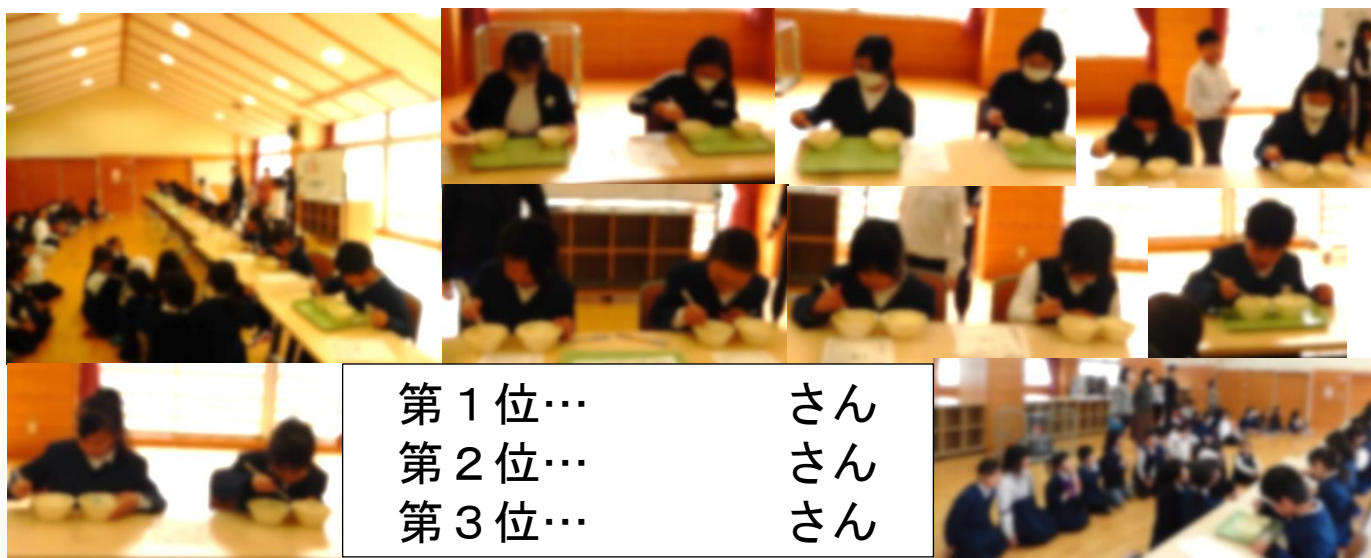
1月27日（月）から31日（金）まで、保健・環境委員会の呼びかけによって20分休みの時間に校内マラソンを行いました。



どの人も決められた時間、だらだらと走るのではなく、一所懸命走る姿がとても格好良かったです。

◎第^{はし}84回豆つかみ大会

1月31日（金）昼休みに、給食委員会の取組の一つとして、豆つかみ大会を行いました。各学年から代表の人が“はしを正しく持って、1分間で何粒つかめるのか”を競いました。



第1位…	さん
第2位…	さん
第3位…	さん

代表の人は一所懸命、がんばりました。さすが選ばれただけあってどの人もうまかったです。また会場の人たちも声をふりしぼって応援しました。とても和やかな雰囲気でした。

保健・環境委員会、給食委員会のみなさん、準備や進行をありがとうございました。よくがんばりました。

学校給食の歴史～栄養教諭の方々のお話～

1月31日（金）、玉野市学校給食センターの栄養教諭（えいようきょうゆ）の先生方が玉小に来られ、4年生と6年生でお話をしてくださいました。（栄養教諭は学校の先生であり、その主なお仕事は、食育指導や学校給食の栄養管理、衛生管理を行うことです。）

今回のテーマは【学校給食の歴史】でした。昭和20年代から今までの給食のうつりかわりを当時のメニューを映しながら説明していただきました。



「脱脂粉乳（だっしふんにゅう）って何？」と質問する人「ソフトめんってこのころから給食に出始めたんだ」、「昔の給食ってパンばかりだったんだ」とその時代の給食におどろく人など、普段みなさんが食べている給食の歴史や今の給食について知ることができました。

私は、自分が小学1年生だった時から今までで、給食がなかった高校・大学を除いて約47年間、給食を食べているので、栄養教諭の方々のお話を聴いて「このころはそうだったなあ」と思いました。（さすがに脱脂粉乳は知らないです）

最後に給食週間の取組として、栄養教諭の方々に「ありがとう」のメッセージを贈りました。栄養教諭さんがもたれているものを見ると、4・6年生のみなさんが一人一人、いっぱい書いていました。とても喜ばれていましたよ。

いっぱいお世話ができました～新入生体験入学～

2月7日（金）、来年度入学予定の子どもたちが玉小に来ました。1年生もこの日を楽しみにいっぱい準備をして迎えてくれました。



はじめのあいさつ…みんなで息を合わせて、言えました。



校歌…大きな声で歌えました。「玉小玉小～♪」とダンスをしながら歌いました。



楽しそうな声がたくさん聞こえました。

みなさんのおかげで、新しい1年生も安心できたと思います。お疲れ様。